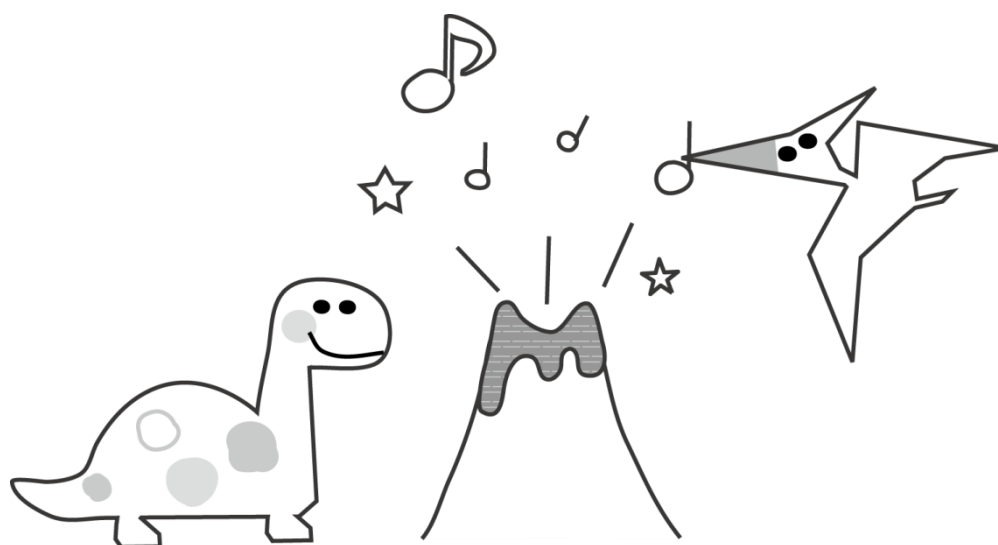


どくしょおうえんたい
としょかん読書応援隊 ③

し とく
知って得する！？

としょかん つか かた
図書館の使い方

りよう としょかん
いつも利用する図書館を
べんり つか
もっと便利に使おう！



いずみさのしりつとしょかん
泉佐野市立図書館

ほん 本はどうやって探すの？



図書館には、だれでも見ることが出来る本がたくさんあります。

泉佐野市立図書館では、「大人の本」と「子どもの本」に分けています。これは、本を作った人が決めた種類で分けているだけで、大人が子どもの本を、子どもが大人の本を見ちゃダメ！っていうわけではないよ。

探している本のタイトルや書いた人の名前がわかっている時は、図書館の中にあるタッチパネル式の資料検索端末「OPAC」で調べることができます。泉佐野市立図書館すべての資料を検索するので、必ずどの図書館にあるかを確認しよう！図書館のホームページや中央図書館にある「目録」でも探すことができるよ。

本は「分類の番号」の順番に並んでいるよ。本の背表紙にある数字の青い枠は大人の本、赤い枠は子どもの本と、すぐにわかるようになっているよ。

置いている場所がわからないときは、「本のタイトル」と、「OPAC」の画面に出てきた「資料コード」「分類の番号」を図書館の人に伝えてね。「資料コード」は本についているバーコードの番号のことだよ。

ぶんるい 分類って、なに？



本の背表紙のタイトルが書いている下のほうに、番号が書かれています。これが「分類」。図書館では「請求記号」とも言うよ。本棚に本を戻すときの本の住所の役割をします。

図書館では、だいたいこの番号の順番に本が並んでいます。

この分類のすごいところは、番号だけで本のおおよその内容がわかること！たとえば、「010」は図書館について書いている本で、「596.6」はお菓子の作り方がのっている本なんだよ。読み方も決まっていて、「010」は「ゼロイチゼロ」、「596.6」は「ゴーキュウロク テン ロク」と読みます。

最初の数字がどんな種類の本の番号かを覚えておくと本が探しやすくなるよ。

ぶんるい さいしょ すうじ 分類の最初の数字

- | | | | |
|---------|------------|---------|------------|
| 0. 総記 | 百科事典や本について | 1. 哲学 | 考えることについて |
| 2. 歴史 | 人の歴史・地理など | 3. 社会科学 | 政治や経済など |
| 4. 自然科学 | 理科や医学など | 5. 技術 | ものづくりや料理など |
| 6. 産業 | 作物や商売について | 7. 芸術 | 美術や音楽など |
| 8. 言語 | 話す言葉について | 9. 文学 | 小説など |



知りたいことを書いている本が見つからない、知りたいことがどの本に書いてあるかわからない、なんてときは、図書館の人に聞いてみよう！

レファレンスは「調査相談」「調べる」といった意味だよ。

調べもの以外にも、次にどんな本を読んだらいいかわからない！というレファレンスも受付しているよ！

レファレンスをするときは

1. どんなことが知りたいのか、くわしくまとめておこう！

たとえば、「野菜の本はありますか？」。さて、それは「野菜の種類の本」？それとも「野菜の育て方の本」？「野菜の食べ方の本」なんてものもあるよ？くわしく伝えれば、すぐに本を探することができます。

2. 何に使うのかを伝えよう！

くわしく調べて発表するために使うの？それとも、絵を描くために使うの？文字だけのくわしい本、写真やイラストがのっている本、いろいろあるよ！

3. どこまで調べ終わっているかを伝えよう！

どこまで調べて知っているか、どんな本で調べたかを伝えると、君が調べていない本を探します。

レファレンスのときに図書館の人がする質問とその答えを書く紙を用意したよ！使ってみてね！

レファレンスでできない質問

レファレンスでは、答えることができない質問があるよ。

1. 宿題の答えやクイズの答え

参考になる本を探すお手伝いはします。でも、答えは自分で見つけてね。

2. 本以外の専門の知識が必要なこと

専門の先生に質問してね。

3. 本を全部読まないといけないこと

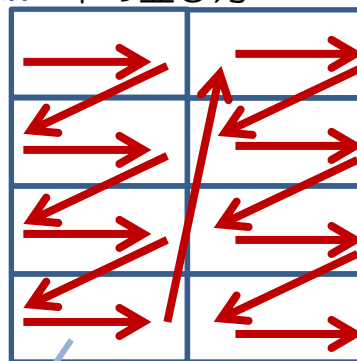
「とある有名人が言った言葉がのっているページを探してほしい」など、本を全部読まないといけないものは調べられないよ。

ほんだな さが 本棚を探すときは



としょかん ほん なら かた
図書館の本の並び方には、決まりがあるよ。
よ ほん ちど ばしよ
読んだ本を戻す場所がわからないときは、
としょかん ひと わた
図書館の人に渡すか、ワゴンに置いてね。
ほん ほんだな いちばんうえ ひだり みぎ うえ
本は本棚の一番上の左から、左→右、上→
した ぶんるい ばんごう じゅんぱん なら
下に分類の番号の順番に並んでいます。
えほんやこ 子どもの読みものは本のタイトルの
おんじゅん なら
50音順で並んでいるよ

ほんだな ほん なら かた 本棚 本の並び方



おお ほん いちばんした
サイズの大きい本は、一番下の
だん なら
段に並んでいます。

ほん かしたしちゆう 本が貸出中のときは



いすみさのしりつとしょかん かしたし も
泉佐野市立図書館の貸出カードを持っている人は貸出中の本を予約するこ
とができるよ。
よやく
予約をしたいときは、「予約（リクエスト）申込書」に「本のタイトル」「書
ひと なまえ しゅつぱんしゃ しゅつぱん とし か
いた人の名前」「出版社」「出版された年」を書いて、「貸出カード」と一緒に
カウンターまで持ってきてね。くわしい本のタイトルなどがわからないとき
は、図書館の人に聞いてください。
よやく ほん かしたし としょかん れんらく と
予約した本は、貸出ができるようになったら、図書館から連絡するよ。取り
おきげんび までに 予約した図書館まで借りに来てね。

ここまで読んでくれてありがとう！

としょかん
図書館のことをすこしでも知ってもらえたら、とてもうれしいです。

ほん さが こま さが
本を探すときに困ったときや、どうやって探したらいいかわからないときは、
きがる としょかん ひと き ま
気軽に図書館の人に聞いてね。待ってるよ！

さんこう しりょう 参考にした資料

「お父さんが教える 図書館の使いかた」 赤木かん子 著 自由国民社

泉佐野市立図書館は、指定管理者である図書館流通センターが管理・運営を行っています。
連絡先：指定管理者(株)図書館流通センター TEL 03-3943-2221

しつもんようし
レファレンス質問用紙



さいしょ しつもん
最初の質問

さが 探しているほんはどっちかな？○をしてね。

しら 調べもののほん ・ どくしょ 読書のほん

あてはまるすうじに○をつけてね。わからないところは書かなくてもいいよ。

ほん さが 探している理由はなにかな？

1. 宿題 2. 調べたいことがあるから 3. 本を読んでみたいから 4. わからない

さが 探しているほんの種類を教えてね。

1. 調べていることがくわしくのっているほん
2. 作りたいものがのっているほん・作りたいものの参考になるほん
3. 物語のほん
4. それ以外 ()

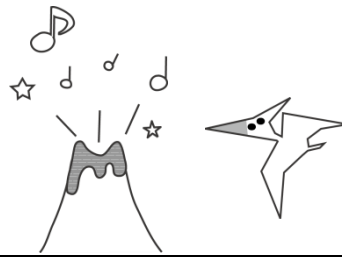
しら 調べていることはなにかな？ (くわしく書いてね)

いま 今わかっていること・すでにみつけているほんを教えてね。

し 知りたいことはなにかな？ (どんなことが知りたいのかくわしく書いてね)

どくしょ 読書のほんをさが 探している人は、この紙の裏の質問にもかた 答えてね。

どくしょ ほん さが ひと しつもん
読書の本を探している人に質問



わかるところは全部書いてね。

1. いままで一番おもしろいと思った本はなにかな？

2. 君が最近読んだ本を教えてね。(マンガでもいいよ)

①

②

③

3. 君がおもしろいと思うジャンルはなにかな？(冒険・こわい本など)

4. 今おもしろそうだと思うことを教えてね。(本じゃなくていいよ)

5. 本を読むのに苦手なことはある？(当てはまるものの★に○をつけてね)

- | | |
|----------------|-----------------|
| ★ ちいさい字の本は苦手 | ★ えほんしか読んだことがない |
| ★ イラストのない本は苦手 | ★ むずかしい文章が苦手 |
| ★ あまり本を読まない | ★ 知らない話を読むのが苦手 |
| ★ 本を読むのに時間がかかる | ★ とくに気になることはない |
| ★ そのほか() | |

6. どんな本が読みたい？(当てはまるものの★に○をつけてね)

- | | |
|-----------------|------------------|
| ★ なるべく大きな字の本がいい | ★ イラストが多い本がいい |
| ★ 短い話の本がいい | ★ シリーズになっている本がいい |
| ★ 分厚い本でも大丈夫 | ★ おとなの本でもいい |
| ★ とりあえずおススメの本 | ★ 違うジャンルの本がいい |
| ★ そのほかに言いたいこと | |

さあ、書けたかな？じゃあ、この紙を図書館のカウンターに持っていこう！